



大きな災害とともに始まった2024年。能登半島地震により被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。天明泥流という火山災害をテーマとする当館では、展示をとおして自然災害の脅威や備えについて、来館者の方にお伝えすることを使命としていますが、あらためて歴史災害を語り継ぐことの大切さを痛感します。身近な地域の災害の歴史について、この機会に学び直すことも、「今わたしたちにできること」のひとつだと思います。

スケジュール

詳細はHPでご確認ください。【お問い合わせ／お申し込み：0279-82-5150】

	特別展示・イベント	講座	その他
2月	【旧校舎季節展示】 ハツ場あがつま湖に来る冬鳥を観察しよう！ 	★令和5年度学芸員講座★ 2/10(土) 第4回 科学の力で知る・守る -長野原町の出土品を例に- (講師：向出 治恵)	●毎月最終土曜開催 あつまれ！ ミュージアム キッズデー ■2/24(土) 10:30~ ・ひな人形をつくろう！ ・昔のおもちゃで遊ぼう (※3月のキッズデーはお休みです) 
3月	<場所> 第一小学校旧校舎	3/9(土) 第5回 泥流から救出された人々たち -吾妻川・利根川での救助活動- (講師：古澤 勝幸)	
4月	<予告> GWに今年もやります！ ホンモノの土器を見てさわってドキドキしよう！ 「土器・ドキ*ウィーク in ミュージアム」 		

施設案内

開館

9:00~16:30
(最終入館 16:00)

休館日

水曜日
 ※水曜が祝日・振替休日の場合はその翌日
 ※年末年始

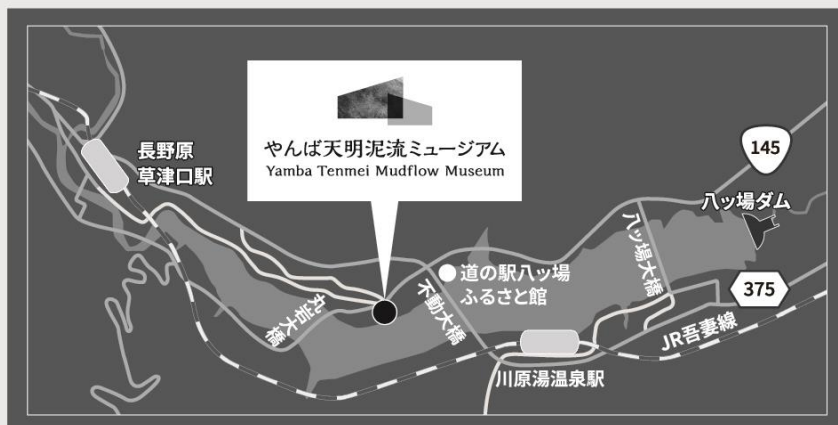
入館料

一般：600円(500円)
 小・中学生：400円(300円)
 ※()内は15名以上の団体割引料金 ※町民無料

お問い合わせ

TEL:0279-82-5150 FAX:0279-82-5152
 群馬県吾妻郡長野原町大字林1464-3

アクセス



1月後半、町内の住民宅から一本の電話。「自宅にあった古文書に『浅間山』と書かれているので見に来てほしい」と。ご自宅にうかがってみると、たしかに天明泥流の史料です。「浅間山大焼_付大變一件」と表紙に書かれた古文書は、おそらく新発見の史料で、所有者のご意向もあり、ミュージアムに寄贈していただくことになりました。

災害後、泥流の被害を受けた村々を幕府の役人が現地視察を行っています。役人らは各村から被害状況を聞き取り、緊急の食料費を支給するなど応急措置を講じました。本史料はそれに関わる史料で、今後調査を進めることで、復興の様子が徐々に明らかになるのではないかと思います。(高橋)

ミュージアム 私のイチオシ！



能登半島地震で被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。いつどこで自然災害に遭遇するかわからないと改めて痛感しました。



小野 薫 さん
(ミュージアム
サポーター)

ミュージアムには、「災害の記憶」という部屋があります。ここでは浅間山噴火による泥流で被災し、奇跡の復興を遂げた多くの先人が、私たちに向けて多くのメッセージを伝えています。これからも必ず起きる災害に対して、私たちはどのように向き合えばよいのでしょうか？ 展示をご覧ください、過去に学び、災害に備えて、未来に語り継いでいきましょう。私たちサポーターがお手伝いいたします。

活動報告

「ミュージアムキッズデー」 1月はコマ遊びで盛り上がりました！

令和5年度よりスタートした、毎月1回最終土曜日に開催している「あつまれ！ミュージアムキッズデー」。1月は、長野原町のむかしばなしのなかから「川原湯温泉と湯かけ祭り」のお話などの読み聞かせと、後半はみんなでコマ遊び大会！ キッズだけでなく、大人も懐かしい冬の遊びに夢中になっていました。2月24日のキッズデーでも昔のおもちゃで遊びましょう！



お知らせ

●第2期ミュージアム サポーター養成講座 を開催中です！



昨年末におこなった第2期ミュージアムサポーターの募集には、定員の10名に近い応募がありました。現在、12～2月の3回にわたって養成講座を開催中、受講者の方は毎回熱心に参加されています。講座修了後は、令和6年度より、すでに活動中の第1期サポーターの方々と一緒に活動していただきます！新サポーターの登場をどうぞ楽しみに！